

山口新聞

平成27年11月27日(金)

NO.180



農地・水・環境
守ろう
地域の手で

地域住民との連帯深まる 鹿ノ石を守る会(光市)

180

上 会員の皆さん
下 農道の草刈り



2007年から農地・水・環境保全向上対策事業に取

組むには最悪の条件の中で、ほ場整備によって経営基盤は改善されたものの、過疎化、少子高齢化が進み、農業者だけでは農業環境の保持・保全ができなくなっていた。

当地区は光市最北端の田布施川源流の地に位置し、岩国市周東町、田布施町小行司に接する中山間地域である。

2007年から農地・水・環境保全向上対策事業に取り組み、農業者と地域住民が連携して生活環境の保全向上に成果を上げている。草刈りなどを地域住民で助け合いながら行うことで、連帯が深まった。年4回実施している共同活動は、情報交換やコミュニケーションを図るよい機会となっている。

今後、こうした活動を継続し、農業・生活環境の保全・向上を図っていく。

(書記、石亀則男)
|| 金曜日掲載 ||

【メモ】代表 || 熊野説
壬▽会員 || 27人、農家
(20戸)、鹿ノ石上、鹿ノ石下の各自治会、大和土地改良区▽設立 || 2007年5月22日▽連絡先 || 光市塩田1057の2、石亀則男さん、電話0820・480・2679